

こんにちは！

由利本荘市議会です



救命処置を体験／総合防災訓練（9月3日）

9月定例会

- 令和3年度決算を認定 ▶ P2
- 議案の中からピックアップ ▶ P4
- ここが聞きたい 一般質問 ▶ P6
- 愛LOVEゆりほんじょう ▶ P12



はしご車を使った救助を見守る



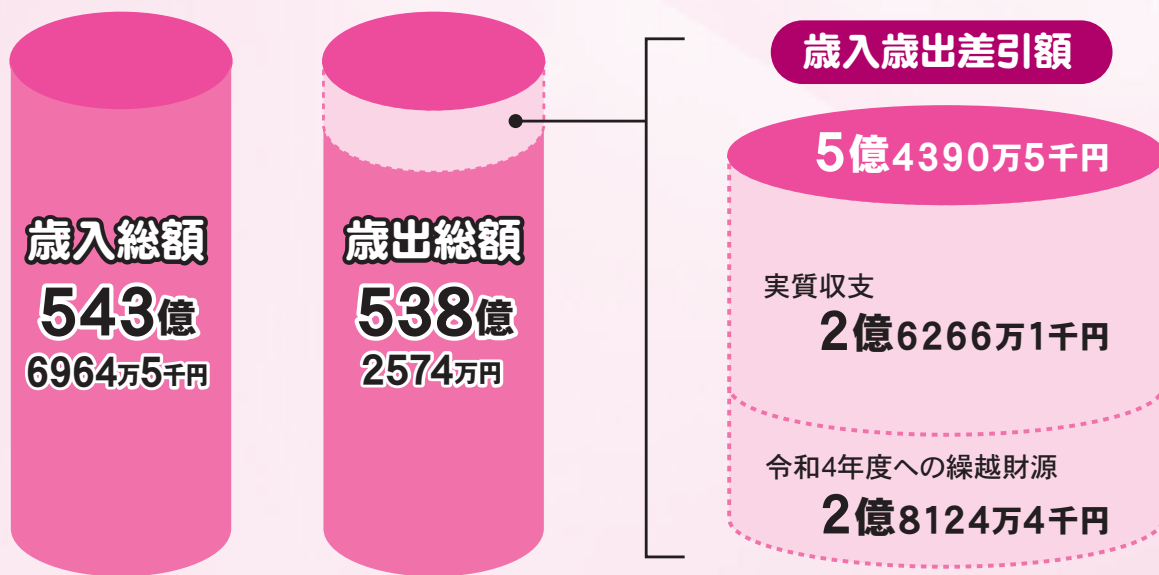
由利本荘市議会だより

令和4年／2022年11月1日 第70号

令和3年度決算を認定

..... 令和3年度 一般会計決算

実質収支は **2億6266万1千円** の黒字



12特別会計の状況

予算現額	歳入	歳出	歳入歳出差引額
108億7163万5千円	108億7857万7千円	106億9069万2千円	1億8788万5千円

12特別会計…国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、診療所運営特別会計、休日応急診療所運営特別会計、情報センター特別会計、奨学資金特別会計、介護サービス事業特別会計、一番堰まちづくり事業特別会計、スキー場運営特別会計、小友財産区特別会計、北内越財産区特別会計、松ヶ崎財産区特別会計

企業会計の状況

区分	総収益	支出
水道事業	25億4583万8千円	21億7781万2千円
下水道事業	31億9330万円	32億5835万6千円
ガス事業	10億7142万1千円	9億7904万円



市債残高の状況

年度比較	令和3年度	令和2年度
市債残高計	663億3808万2千円	676億2370万9千円
市民1人あたり	901,969円	906,787円
当該年度末人口	73,548人	74,575人



9月定例会

人事案件

- 人権擁護委員（任期：3年）
菅原 耕悦（新任） 本荘地域 川口

同意

議員発案

- 議員発案第5号
水田活用の直接支払交付金見直しについて柔軟な対応を求める意見書の提出について

可決

意見書提出

議員発案第5号 内閣総理大臣 農林水産大臣

条例関係（主なもの）

- 公共住宅管理条例等の一部を改正する条例案
特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの
●高齢者コミュニティセンター伝兵衛湯荘条例を廃止する条例案
高齢者コミュニティセンター伝兵衛湯荘の用途廃止に伴い、条例を廃止するもの

可決

契約締結（主なもの）

可決

- ◆羽越本線羽後本荘駅東西自由通路等新設及び駅舎橋上化工事委託変更協定の締結について
変更後の協定金額：35億5135万5761円
協定の相手方：東日本旅客鉄道株式会社
東北建設プロジェクトマネジメントオフィス
所長 鬼柳 雄一
◆物品（小型ロータリ除雪車）購入契約の締結について
契約金額：5467万円
契約の相手方：藤高自動車興業株式会社
代表取締役 高田 栄相

請願結果

採 択

- 請願第1号
地方財政の充実・強化を求める意見書提出についての請願
連合秋田本荘地域協議会 議長 佐藤 武彦
紹介議員 岡見 善人

意見書提出

委員会発案第2号

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 厚生労働大臣 内閣府特命担当大臣（地方創生） 内閣府特命担当大臣（経済財政政策）

男女総合4位入賞!

～第31回全国市町村交流レガッタ 潮来大会～

9月24、25日の2日間、茨城県潮来市の潮来ボートコースで開催された第31回全国市町村交流レガッタ潮来大会に、全国23市町村から85クルー約550人が参加し、熱戦が繰り広げられました。

本市からは、代表5クルーが出場し、男女総合4位入賞を果たしました。

市議会クルーは、市議会議員の部で「子吉川クルー」が準優勝、「鳥海山クルー」も第3位入賞と、ボートのまち由利本荘の名をPRしてきました。



3年ぶりに開催された全国レガッタへの参加者

●レース結果（入賞成績）

〔議会議員の部〕	由利本荘市議会子吉川	準優勝
	由利本荘市議会鳥海山	3位
〔男子160歳未満の部〕	本荘由利森林組合	8位
〔男子160歳以上の部〕	Teamやまと	11位
〔男女混合の部〕	美女と野獣	3位

議案の中からピックアップ



9月定例会が、8月23日から9月22日までの31日間の日程で開催されました。

市提出議案は、令和3年度決算認定16件、人事案件1件、条例改正4件、契約案件2件、令和4年度補正予算7件、その他3件の計33件が提出され、すべてが原案のとおり可決・認定されました。

また、請願1件は採択され、委員会発案として可決、意見書の提出となりました。

さらに、議員発案1件も可決、意見書の提出となりました。

文中の記号は次のとおり所管委員会を表しているものです。

(総) … 総務常任委員会 (教) … 教育民生常任委員会 (産) … 産業建設常任委員会

社会体育施設に スマートロック(電子錠)導入

鍵の貸し借りを無くします。

(産)

問 どのような内容か。

答 社会体育施設において利用者からの要望を受け、スマートロックを導入し、利便性の向上と、管理者と利用者との接触の減少を図る。
年内にスマートロックと通信機器を設置し、本格運用は令和5年度からとなる。

由利本荘プロモーション会議

7月14日ナイスアリーナで全地域の交流会が行われました。

(総)

問 今後の会議開催状況は。

答 全市メンバーの交流会が、メンバーの発案で実施された。

また、各地域共に第2回、第3回の会議を開催し、地域活性化や若者向け事業などアイデアを出し合い、優先順位づけと企画書づくりをしており、今後の会議に向けて準備が進んでいる。



和室で開催、地域交流会

新型コロナウイルスワクチン 接種対策

10月以降、オミクロン株に対応した新ワクチンの接種が始まります。国から具体的なスケジュールが示され次第、速やかに対応できるよう準備を進めています。

(教)

問 接種会場は個別医療機関、集団接種など今と同じになる予定か。

答 小児は現行の市内3医療機関で継続する予定である。12歳以上は30医療機関を想定している。集団接種はナイスアリーナを中心に考えているが、使用できない時期は市内のホテルなどで実施するよう調整する。



集会施設建設費等補助金

令和5年度に町内会などが実施する事業に補助します。

(総)

問 事業内容は。

答 集会施設の新築・修繕などへの助成を目的とする「集会施設建設費等補助金」は、これまで補助対象外であった「別棟の物置などの附属屋」を補助対象とする予定である。

集会施設と同一敷地内で別棟の倉庫を新築する場合や別棟の倉庫を修繕する場合に補助する。

下水道事業支援へ広域補完組織

生活排水処理事業を補完する組織が設立されます。

(産)

問 どのような内容の組織になるのか。

答 下水道事業では施設の改築、更新や技術職員の不足、人口減少などによる課題が顕在化し、単独での事業が困難になることが予想される。

今後、民間事業者の参加要件などを検討し、令和5年度に会社を設立して令和6年度より本格運用となる。

エネルギー・食料品価格高騰 対応緊急支援事業

エネルギー・食料品価格高騰に伴い、低所得世帯の経済的負担の軽減を図ります。

(教)

問 事業の内容はどのようなものか。

答 市民税非課税世帯を対象として、国の家計調査・消費者物価指数などによる物価上昇分(約3万467円)の概ね半額である1万5千円を助成するものである。

対象世帯は9,200世帯の見込みである。

8月12日から 大雨による被害状況

市内全域に被害が及んでいます。

(産)

問 農業関連と道路河川への被害状況はどうなっているか。

答 市内全域において被害があり、農地や農業用施設で法面崩落など231カ所の被害があった。

道路河川では、路肩崩落や護岸欠壊など133カ所に2億6230万円の被害が発生し、年度内の対応を予定している。



産業建設常任委員会による大雨被害の現地調査

国際交流事業備品購入

多言語翻訳機を購入します。

(総)

問 目的と配備予定施設は。

答 本市に居住・勤務・訪問する外国人の幅広い問い合わせ・相談対応業務について、関係窓口などに配備することで、相談業務をスムーズに行うことを可能とし、相談業務に当たる人員の削減や時間短縮も図られる。

市内の公共施設など25台の配備を予定している。



由利本荘市教職員住宅条例の 廃止

東由利・鳥海地域の教職員住宅を今後の利用見込みがないことから廃止します。

(教)

問 廃止に至る経緯は。

答 道路整備が進み、自家用車での通勤が通常化してきた。

東由利地域3棟、鳥海地域3棟すべて空き家となり、教職員の入居希望者もいないため廃止する。

普通財産としたうえで、解体までの期間、管理・活用を図っていく。

本荘保健センターの トイレ洋式化等修繕事業

新型コロナ対応地方創生臨時交付金を活用し、水回りの接触を少なくし、衛生環境を保つために行うものです。

(教)

問 今まで洋式トイレではなかったのか。今、コロナ対策で行うということか。

答 平成29年度に一部洋式化を行った。健診などの利用者が使う2階部分はほぼ洋式化している。今回は1階部分を改修する。

大便器7カ所、手洗機の自動水洗8カ所、水洗レバーの交換などを予定している。

一般質問



一般質問とは、議員が行う市政全般についての質問です。
すべての質問項目は次のとおりです。
(内容を掲載している項目番号には、○をつけています。)

6P 岡見善人 (立憲民主・きずな)

- ① 長引く新型コロナウイルス感染症が及ぼす影響に対する各種対策
- ② 物価高騰対策について
3. 人口減少対策について
- ④ 雇用政策協定締結を踏まえた事業所の支援について
5. LINEの公式アカウントの運用状況と双方向の強みを活かしたさらなる活用について
6. 新たなふるさと納税メニューの仕組み作りについて
7. 特殊詐欺被害防止に向けて

7P 大友孝徳 (市民の窓口)

- ① 去る8月13日未明からの豪雨による被害とその対策について
2. 本荘地区中心市街地の活性化について
- ③ 本市の観光振興戦略について
- ④ 本市の風力発電への姿勢
5. 市民が市政をあきらめないために

7P 佐藤正人 (公明党)

1. 有機農業への取組は
- ② 男性のHPVワクチン接種の費用助成は
3. 新型コロナウイルス感染症の影響によるがん検診受診率低下の対策を
- ④ 男性トイレにサニタリーボックスの設置を
- ⑤ 投票所のバリアフリー化など投票環境の改善を

8P 渡部聖一 (高志会)

1. 災害に強いまちづくりにおける対策強化
- ② 国道107号本荘道路に関連して
3. 鳥海山観光の充実に向けて
- ④ 部活動の地域移行について

8P 吉田朋子 (高志会)

- ① 防災・減災の取組
- ② 男女共同参画推進
- ③ 生活困窮者支援活動
- ④ 子育て家事支援制度の新設

9P 佐々木隆一 (日本共産党)

- ① マイナンバーカードの普及について
2. KDDIの通信障害の影響は
3. 男性用トイレにもサニタリーボックス(汚物入れ)の設置を
4. 農林業の振興について
- ⑤ 教育振興について

9P 阿部十全 (立憲民主・きずな)

- ① 洋上風力発電建設に伴う地域貢献策のその後の進展について
2. 携帯電話の有効利用による防災対策への取組みについて
- ③ オープンデータの利用状況と今後の利用方法について
- ④ 熊対策について

10P 高橋信雄 (高志会)

- ① 安心・安全なまちづくり「公益」を守る安心安全を
2. 中高生への行政参加、地域を考える教育について

10P 小松浩一 (高志会)

- ① 今後のまちづくり構想について
2. 洋上風力発電事業への本市の関わり方について
- ③ 新ごみ処理施設整備事業について
4. 現在及び今後の学校教育の諸課題について



岡見善人
(立憲民主・きずな)

長引く新型コロナウイルス感染症が及ぼす影響への対策

第7波によって飲食業を中心とし再び苦境に立たされている事業者向けの改めての支援策が必要ではないか。

飲食業をはじめとして、新型コロナウイルス感染症による影響を受けた事業者に対し、キャッシュレス決済ポイント還元事業や飲食店でも利用可能なプレミアム商品券事業など、今年度もさまざまな支援を行っており、今後も国や県の施策に合わせ、市独自の支援策も検討していく。

物価高騰に対する対策が必要

物価高騰対策として、水道の基本料金の無料化、あるいは保育園、幼稚園、認定こども園、小中学校の給食費無料化を実施している自治体もあり、当市でも市民の安心・安全に向けた対策が必要ではないか。

物価高騰対策にも活用可能な国から交付される「新型コロナ

コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」2億6千万円を活用し、今年度は各畜産農家への経営安定緊急対策事業などさまざまな支援を実施しており、今後も留保している約1億9千万円を活用し、事業者や市民に対する支援をタイムリーに打ち出していく。

雇用政策協定締結を踏まえた事業所への支援を

秋田県労働局と当市が締結した雇用政策協定締結の具現化として、この4月に施行された男性の育児休業を促す「改正育児・介護休業法」を踏まえた事業所への支援や育児休業取得者への奨励金の支給などは、子育てしやすい環境づくりの面や移住定住の決め手においても有効ではないか。

男性の育児休業を促す「改正育児・介護休業法」を踏まえた取り組みとして、ロールモデルとなる事業所などを通じて、男性の育児休業取得の機運の醸成を図って行くほか、取得の弊害などさまざまな課題を見据え必要な対策を講じて行くことが大切と考えており、市独自の助成は現在考えていない。

男性の育児休業取得に対する理解が進み、若者や子育て世代が安心して働くことができるよう、引き続き秋田労働局と連携し取り組んでいく。



大友孝徳
(市民の窓口)

8月13日未明からの豪雨による被害とその対策は

問 被害の大きかった下川大内地区や本荘地区中心市街地の方々は、今後何ミリの降雨予測に警戒すべきか。

答 国が公共土木施設災害復旧事業として定めている降雨量は、1時間あたり20ミ以上、24時間あたり80ミ以上である。また、都市下水の設計処理量は1時間あたり47ミであるが、地域によって流下能力に差がある。市民の皆さんには、気象予報や市の防災情報なども参考に、警戒や備えをして欲しい。



冠水した加賀沢地区の田畑

本市の観光振興戦略は

問 鳥海山観光ビジョンに記された首都圏在住者の本市の名前の認知度は5割未満。これをどう対策するのか。

答 JR東日本各駅へのポスター掲示やPR動画の放映、SNSでのきめ細やかな情報発信をしていく。

本市の風力発電への姿勢は

問 蔵王風力発電所など建設計画の撤回が相次いでいる。これは再生可能エネルギーによる自然破壊が要因。本市は？

答 さまざまな理由で地元の理解が得られず、事業者の判断で事業の見直しや取りやめとなる事例もある。

関連法令などを遵守した上で、今後も地域住民や利害関係者の理解を得ながら、事業が進められるべきであると考えている。

また、問題提起や課題解決のため、関係機関と連携を密にして取り組んでいく。

問 市民の安心・安全な生活を守るために、本市でも風力発電機の騒音を計測しては。

答 市としては計測しない。市民から騒音被害が寄せられた際には事業者へ伝え、事業者が計測した騒音が基準値を超えた際には、しっかりと対応を求めていく。



佐藤正人
(公明党)

男性のHPVワクチン接種の費用助成は

問 子宮頸がん予防のHPVワクチンを男性も接種することで中咽頭がんなど、男性自身の疾病予防に加え、パートナーへの感染防止や集団免疫を獲得できる費用を助成してはどうか。

答 国が費用を公費負担とする定期接種化の検討を始めており、動向を注視しながら、実施について研究する。

男性トイレにサニタリーボックスの設置を

問 前立腺がんや膀胱がんの手術後は頻尿や尿漏れが起きやすく、尿漏れパッドを着用することが多いと聞く。男性トイレの個室にサニタリーボックスを設置してはどうか。

答 病気の方や高齢の方が不安を抱えることなく地域で安心して暮らすことができるよう順次、設置を進めていきたい。



順次設置中のサニタリーボックス

投票所のバリアフリー化など投票環境の改善を

問 土足のままで入れることや、車椅子利用者には人的介助が必要である。また、車椅子でも乗り降りできるような車両での送迎など、投票環境の改善を。

答 町内公民館を利用した投票所は畳敷きであることや段差が大きいことから、シートを敷いたり、簡易スロープを設置してきたが、可能な限り改善を図る。人的介助は投票の秘密を確保した上で対応するよう周知徹底する。車椅子で乗り降り可能な車両の配備は、必要性の有無を含め検討する。



渡部聖一
(高志会)

部活動の地域移行は慎重な計画のもとで実施を

問 協議経緯と移行行程は。

答 スポーツ庁有識者会議から「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」が出された。休日からの段階的移行が示されたが、県教育委員会や中学校体育連盟などではようやくスタートの段階で、市教育委員会でも市長部局や学校、関係機関との協議まで至っていない。

地域移行には、学校を超えた活動範囲や競技種目での困難さの違いなどさまざまな課題があり、体制や受け皿づくりが非常に大切である。スポーツ協会や各種団体と連携を強化しながら、具体的な取り組みやスケジュールを定めた推進計画を策定し、地域の理解を得ながらスムーズに移行できるよう、協力を求めている。

国道107号本荘道路工事の概要周知で市民協力を

問 第3期工区の工事概要と本荘公園西側整備は。

答 第3期工区（御門交差点～裁判所交差点間400メートル）は今年度、本格的に着工。車道は片側2車線で、両側の歩道9メートルを含む道路全体の幅員は25メートルとなり、令和8年度完成を目指す。

今年度より道路拡幅に伴う用地と建物の補償、御手作堤の護岸工事を実施。来年度以降は軟弱地盤対策の工事や、法面工事のほか、旧三日月橋が2メートル幅の人道橋として再配置され、市道鶴舞球場線の跨道橋が現道幅の5メートルで架け替えられる。

一方、本荘公園三ヶ月堀周辺は、法面工事の進行に合わせ園路の移動は伴うものの、現形のままでの環境整備を検討する。



御手作堤の護岸掘削始まる

防災・減災の取り組み



吉田朋子
(高志会)

問 災害用トイレの備蓄はどうなっているのか。

答 避難所や各家庭への配布用として2万5千回分の非常用簡易トイレのほか、オストメイト用のトイレを3基備蓄している。

問 災害用公衆電話はどこに設置されているのか。

答 東日本大震災を契機に、有線電話の重要性が再認識され、本市では平成24年度から、避難所に指定した市内の小中学校や公民館に設置している。

問 減災に対する考えや取り組みを伺う。

答 地域の防災リーダーを対象とした講習会や各地域の自主防災組織の代表による協議会、総合防災訓練の開催など、自助、共助の取り組みが継続的に行われるよう取り組んでいく。

多様性に満ちた社会づくりを

問 本市でもフォーラムを開催すべきではないか。

答 今年11月に、国の「地域女性活躍推進交付金」を活用し、男女共同参画の推進を目的とした市民フォーラムを開催する。

生活困窮者への支援活動

問 生理用品の無償配布はどのように行われているか。

答 女性が利用しやすいよう、「青い鳥プロジェクト」や「エンゼル便」などの民間ボランティア団体や秋田県立大学、由利本荘市社会福祉協議会に配布窓口として協力いただいている。

子育て家事支援制度の新設に向けて

問 新たな家事支援制度の手順はどのように考えているか。

答 国の制度改正に合わせ、妊産婦から子育て世代までの包括的な相談支援体制を整備し、令和6年度からの新たな家事支援制度を円滑に実施できるよう準備していく。



佐々木隆一
(日本共産党)

問題点が多すぎる

マイナ保険証

問 マイナンバーカードの普及を図るため、保険証としても使える仕組みが始まった。マイナ保険証を使つての医療機関の受付にはカードリーダー（読み取り機）が必要だが、これを設置している市内の医療機関はどのくらいか。

答 マイナンバーカードの利用範囲を拡大していけば個人の医療、介護、税金などの情報が芋づる式につながられ、個人情報把握されるのではない。

答 カードリーダーの設置は医療機関71施設のうち30施設、薬局43施設のうち17施設が導入している。

個人情報情報は各機関で分散して管理しているため、プライバシー性の高い個人情報マイナンバーカードに入ることではない。

本市での

性教育の実態は

問 コロナ禍で性暴力などが増え中高生からは望まぬ妊娠が急増。若い女性が一人で出産するという報道もあった。背景に日本の性教育の遅れがある。

答 性は人権であることを積極的・肯定的に捉え、自分も他者も尊重しながら適切な行動を取れる力を身に付けることが重要である。小中学校での性教育の実態は、

中学校では妊娠出産で正しい知識を身に付けるべく、市と医師会、学校の三者で「性教育講座」を実施している。

市独自では全ての小学校6年生と中学校3年生を対象に助産師による「心の健康づくり教室」を実施し、男女がともに妊婦体験をするなど、性別を超えて、命の大切さや、つながりについて考える機会としている。



昨年12月開催の様子(西目中)



阿部十全
(立憲民主・きずな)

洋上風力発電に伴う

地域貢献策のその後の進展は

問 事業者が市民との意見交換の場を設け、貢献策の実施項目を決めるように事業者に要請するの。

答 共生策は事業者から基本的な考えが示されており、市としては事業概要などの市民への説明を事業者に要請している。

問 電力の地産地消の考えと市民の電気料金の負担はどうなるの。

答 固定価格買取制度を活用しており、地元で発電されたものであっても、直接地元の電気として利用する「電力の地産地消」といった活用はできない。

直接電気を安価に提供することはできないが、大規模災害時におけるエネルギー供給の確保などの観点からも、社会情勢を見極めながら、地域新電力会社設立の可能性も含めて検討していきたい。

オープンデータの利用状況と今後の利用方法は

問 本市のオープンデータがどのように利用されているのか。また今後どのように利用されていくのか。

答 県内他市に比べると、公開データの種類が少ない状況だが、避難所データなどの一定の利用はされている。市民が容易にオープンデータを利用できるように環境づくりを進める。

熊対策は

問 熊の目撃情報が多くなっており、事故が起きる前に対策を講じる必要性があると考え、出沒地周辺などの対策は。

答 熊目撃情報が寄せられた場合、警察へ通報し、町内会および学校などへの周知および出沒箇所への注意看板設置などを行っている。緊急性が高いと判断される場合は、広報車や防災行政無線で注意を呼びかけている。

農作物の被害が発生した場合は、猟友会の協力で箱罠を設置するなど、対策の強化に努めている。



高橋信雄
(高志会)

電力不足と電力の確保、再エネの推進

問 夏も冬も電力不足の不安が続く。電力の確保と再エネの振興は「公益」性の最も高い安心、安全な施策であり、温暖化対策と合わせて日本の大きな課題であり対策であるが、認識と責務は。

答 「電力の確保」と「地球温暖化対策」は、国民生活に直結するものであり、国のエネルギー政策に積極的に協力していくことが重要と考えている。

新ごみ処理施設の処理水の排水対策は

問 周辺地域より不安のあった処理水の排水対策は。

答 地域より要望のあったことから、長者川への放流は行わず、専用排水管の埋設を行い、流量の多い子吉川へ排水することとしている。



進む水道管の更新工事

埋設水道管の耐震化の進捗は

問 秋田県は基幹的水道管などの耐震化率が全国最低レベルの24・7％。中でも本市は14・3％。どのように進んでいるか。

答 本市の基幹的水道管を合わせた水道本管の総延長は1227^{メートル}。耐震性能を満たした水道管への更新はここ数年7・6^{メートル}のペースで実施している。



小松浩一
(高志会)

新ごみ処理施設整備事業

問 新ごみ処理施設は、従来の燃焼型の施設を考えているのか、あるいは、マテリアリサイクル推進施設の建設を併せて検討されているのか。

答 現状ではビン類などの資源ごみを本荘清掃センターと東由利リサイクルセンターで中間処理をしているが、これらを集約するリサイクル拠点施設の建設と、食品トレイなどのプラスチック製容器などの分別収集に取り組む方針である。

安全・安心なまちづくりは

問 例年起こり得る豪雨災害に對し、どのような対策を考えているのか。

答 県管理河川の災害対策については、河川の氾濫解決に直結する河川整備を要望していく。市管理河川については流下能力向上のため、河道掘削や樹木の伐採を進めていく。



由利本荘プロモーション会議

問 市管理の河川については年度当初に予算計上をして、河川管理をすることはできないか。

答 市の一般財源の中で、事前に予算化するのは厳しい状況である。今回氾濫した箇所については、冬季節に工事を行い、年度内に対応したい。

旧1市7町におけるまちづくりは

問 若者の定住を図るためにも、各地域においてどのようなまちづくりを目指しているのか。

答 各地域の総合支所独自の事業を実施する「元氣な地域づくりチャレンジ事業」や若者による地域の元氣創出を目指す「由利本荘プロモーション会議」への取り組みを通して各地域はもとより市全体の活性化につなげていく。

議会を見よう！知ろう！

▶ 次の定例会は11/30~12/19 ◀

本会議でどんなことがどのように話し合われているのか、様々な手段で知ることができます。皆さんの暮らしに直結していることばかりです。ぜひご覧ください。

議会を傍聴！ライブで！

事前の申込みは必要ありません。当日、直接傍聴席（市役所本庁舎5階）へおいでください。

ケーブルテレビで生中継

本会議の様子を生中継でご覧になれます。

会議録で読む

議会終了後2カ月程度で会議録はできあがります。会議録は、由利本荘市ホームページから見るができます。

由利本荘市議会 会議録

検索

市議会カレンダー

● 12月定例会の予定 ●

日	月	火	水	木	金	土
11/13	14	15			18	19
20					25	26
27	28	29	30	12/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24



11月18日(金)
正午までに受理する
請願・陳情を審議
する予定です

本会議
(開会)

本会議
(一般質問)

本会議
(一般質問)

本会議
(閉会)

本会議
(一般質問)

本会議
(一般質問)

本会議
(閉会)

本会議
(一般質問)

本会議
(一般質問)

本会議
(閉会)

本会議
(一般質問)

本会議
(一般質問)

本会議
(閉会)

議会日誌

7月	5日	議会報編集特別委員会
	6日	議長による新任議員等研修会
	12日	議会報編集特別委員会
	19日	「市民と語る会」実行委員会
	28日	当局との連絡会議 会派代表者会議 「市民と語る会」全体会議
8月	16日	議会運営委員会
	23日	議会運営委員会 本会議（開会）
	29日	本会議（一般質問）～31日
	31日	議会運営委員会 決算審査特別委員会 会派代表者会議
9月	1日	委員会（議案審査）決算審査特別委員会 ～5日
	16日	決算審査特別委員会（主査報告） 議会全員協議会 議会運営委員会 本会議（閉会） 議会全員協議会 議会報編集特別委員会
	22日	
	27日	

議長公務(主なもの)

7月	3日	消防訓練大会
	14日	各期成同盟会等合同整備促進大会
	21～22日	秋田県市議会議長会定例会
	23日	本荘マリナー海水浴場安全祈願祭 日本海洋上花火大会
8月	1～2日	東北日本海沿岸市町村議会協議会中央要望(東京都)
	3日	交通安全市民大会
	19日	戦没者追悼式 本荘地区福祉展表彰式
9月	3日	総合防災訓練
	12日	市と市議会との合同要望(県知事・県議会)
	24日	全国ボート場所在市町村競技会議長懇話会(茨城県)
	28日	都市計画審議会

議長交際費

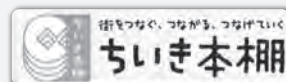
	7月	8月	9月
慶祝、協賛など	22,500円 (3件)	0円 (0件)	23,100円 (1件)
弔 事	0円 (0件)	0円 (0件)	0円 (0件)

議長公務・交際費の詳細につきましては、市ホームページをご覧ください。

議会だよりをちいき本棚で！

由利本荘市議会だよりは、過去のものを含め、「SideBooks」のちいき本棚でご覧いただけます。

<https://cccc.backshelf.jp/>



議会の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問い合わせください。(TEL24-6386)



本荘南中学校 3年

今野 愛咲 さん
(町内名 中横町)



由利小学校 6年

伊藤 侑翔 さん
(町内名 山本)

伝統を守る

私 が住む中横町では9月に八幡神社祭典が開催されます。今年は私の町内が当番町の年で、私は巫女をやることになりました。小学3年生のときからあこがれていたもので、決まったときはとてもうれしかったです。

夏休み、舞を教えてくれる先生から「今年は祭りに参加する町内が少ならしい」という話を聞きました。参加者が少ないためということが理由だそうです。久しぶりの開催でとてもにぎやかになると思っていたので、驚いたのと同時に悲しい気持ちになりました。江戸時代から350年以上続く祭りです。長年受け継がれてきたこの祭りがなくなってしまうように、たくさんの人が参加し、いつまでもこの伝統行事が続いてほしいです。

大好きなおばこ号

ぼ くが由利本荘市の中で好きなところは、由利高原鉄道「おばこ号」が走っているところです。矢島駅から羽後本荘駅までの数々の駅を、年中無休で走っていて、すごいと思います。車両も色とりどりで、新しいデザインへどんどん改善されてきたおばこ号もあります。

ぼくは、おばこ号があるおかげで、家から学校まで毎日安全に登下校できるので、とても便利です。新しくいらしたALTの先生をはじめ、たくさんの人におばこ号に乗ってもらいたいです。そして、おばこ号の中から見える由利本荘市の自然豊かな景色を、じっくり味わってもらいたいです。

まちの声から



鳥海地域
(町内名 牛越)
佐藤 茂子 さん

鳥海ダムに期待

鳥海では、鳥海ダムの建設工事が開始され、大手ゼネコンや他県の建設業者など、たくさんの業者名を目にする機会が増えました。

私の勤め先「太郎食品」でもダムの建設予定地である百宅には縁が深く、理事も地権者で、予定地に法人の保養施設を所有していたことなどから、当初より様々な関係者の方から計画や進捗のお話を伺う機会があり、想像以上のスケールで工事が進展していく状況を楽しんでいます。

完成までは、まだしばらくかかるのとことですが、工事に携わる皆さんや完成後に鳥海ダムを訪れる皆さんに、地域のシンボルとして、自然や郷土文化、食や人柄など由利本荘の魅力に触れる機会をつくる存在になってほしいと期待しています。

市政にも、ダムを背景とした地域の魅力発進を進めていただくとともに、市民みんなに愛される事業となるよう、ご支援をお願いいたします。

編集後記

「9月1日、防災の日」
何の日であるかを知っていても、大正12年の関東大震災の日とは知りませんでした。

9月定例会にて一般質問をした9人のうち、7人の議員が災害・防災の内容でした。

防災に限らず、地域の出来事や歴史を伝えることに、人から人への口伝えは効果的です。この議会だよりが、誰とでも話すことのできる会話のタネにしてもらえたら、編集委員としてこの上ない喜びです。

(小川幾代)



議会報編集特別委員会

委員長
副委員長
委員

正木 修一
泉谷 正人
佐藤 隆一
佐々木 孝徳
大友 幾子
南川 朋子
小川 子
吉田 子